

地域連携だより

いしきた

令和2年度 第3号

令和3年2月1日

〈いつも明るく しっかりと 気持ちのこもったあいさつで たのしい学校 石北小〉
下野市立石橋北小学校



第2回学校運営協議会が開かれました



本校の特色ある教育活動をより一層推進し、「地域での子どもの育ちと実現」という目標を地域の皆様と学校が共有し、「地域とともにある学校」を目指し、話し合いが行われました。

第2回は、「石北小の教育について」と「学校評価について」です。話し合いの主な内容については、次の通りです。

【石北小の教育について】

*今年度の様子について

- ・創立40周年記念行事は、5・6年生の実行委員が中心となり、スライド作成、司会進行、記念の替え歌、缶バッジデザイン、インタビュー等、子ども達のアイデアを生かしながら実施することができました。
- ・児童は、40年に渡る地域の方の思いを知ることができました。
- ・田植えや稲刈りの学校支援ボランティアの小川さん、スクールガードボランティアの方々へ栃木県から表彰がありました。
- ・各教室におけるデジタル教科書の活用等、ICT化が進んでいます。

*授業参観後の感想

- ・式典に参加しましたが、児童中心の素晴らしい式典でした。
- ・児童は、みんな明るく楽しそうに授業をしていました。習熟度別学習を取り入れたり、モニターを活用したりして学習していました。

【学校評価について】

- ・学校評価でアンケートを実施、分析する予定です。
- ・次の用語についての説明や質疑への回答をしました。

QUテスト（学校生活の満足度を図るアンケート）

T・T（複数の先生で授業を進める）・・・主に算数の授業

ICT（パソコン・タブレット等の情報機器を活用した授業）・・・児童も学習で活用

S&Uコラボ（下野市と宇都宮大学が連携した授業研究）・・・道徳・算数を実施

PDCA（計画・実行・評価・改善）・・・日頃の授業、教育活動において大切にしている

- ・新型コロナウイルス感染症対策支援として、学習指導員、スクールサポートスタッフの2名が10月より配置されています。
- ・教育目標は3つですが、「信頼される学校」という評価項目があることについては、地域の教育力を高めることを、3つの学校目標と同じくらい大切に考えています。そして、地域とともにある学校を目指していきたいと思っています。
- ・評価者についての項目に、「教職員のみ」があることについては、学校が門戸を広げて教育をしているかを教職員が自分自身を振り返るためです。
- ・「メディアコントロール」については、テレビ、パソコン（インターネット利用）、ゲーム等の利用時間を決めるなど、自分で使い方をコントロールするという意味で使い、「健康でたくましい子」の具体策として、児童への指導をしています。
- ・登下校については、スクールガードの皆様大変お世話になっていますが、児童が1列で安全に歩くことができるよう、学校でも繰り返し指導を続けていきたいと思っております。

日頃より学校運営協議会委員の皆様には、ご支援いただいております。



問い合わせ先

Tel 0285-52-1134

石橋北小学校内

地域連携係